

# 能登半島地震災害対応 アンケート調査結果

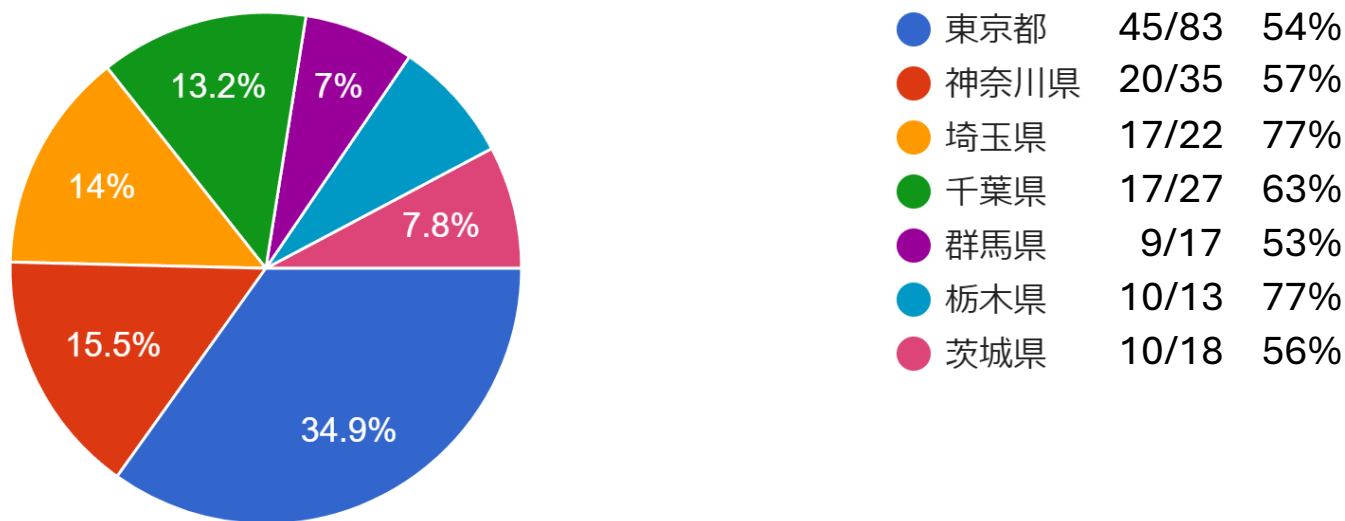
日本救急医学会関東地方会  
関東災害医療検討委員会

2024年9月1日

# 1都6県の災害拠点病院215施設中128施設が回答 (回答率：59.5%)

## 問1 貴施設の所在地

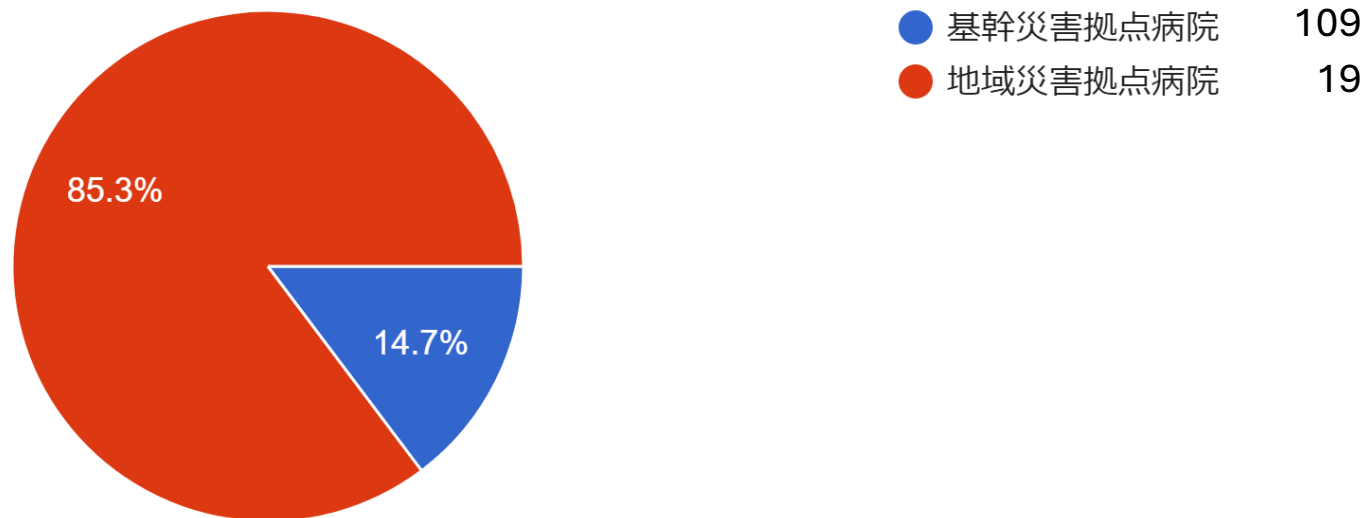
129件の回答



注) 重複回答 (埼玉県) があったため実際の回答数は128件

## 問2 貴施設の種別

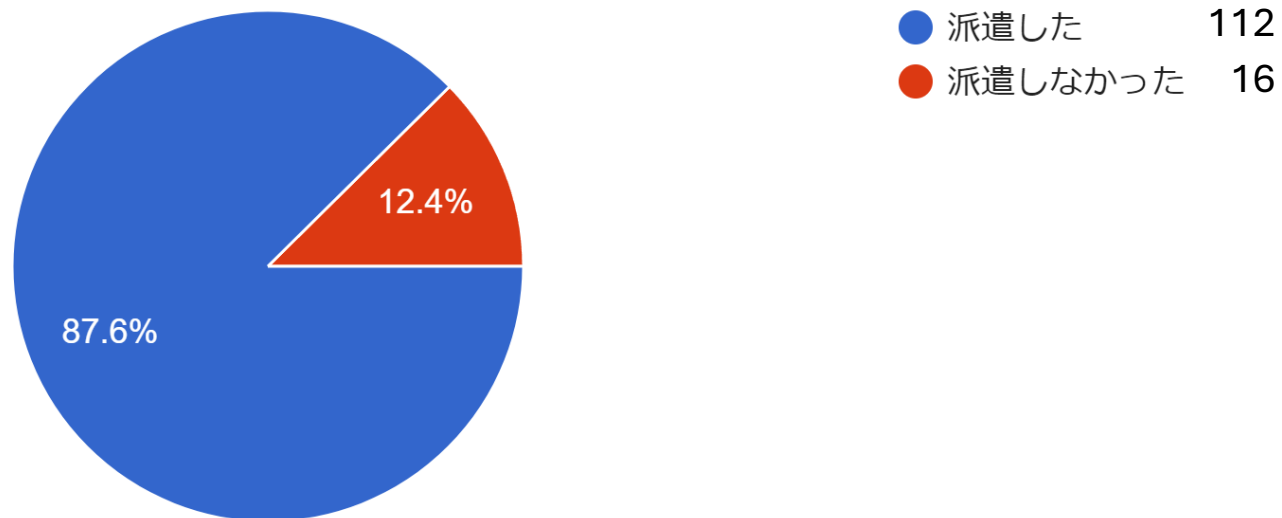
129 件の回答



注) 重複回答 (埼玉県) があったため実際の回答数は128件

### 問3 令和6年1月1日発災の能登半島地震に救護班を

129 件の回答

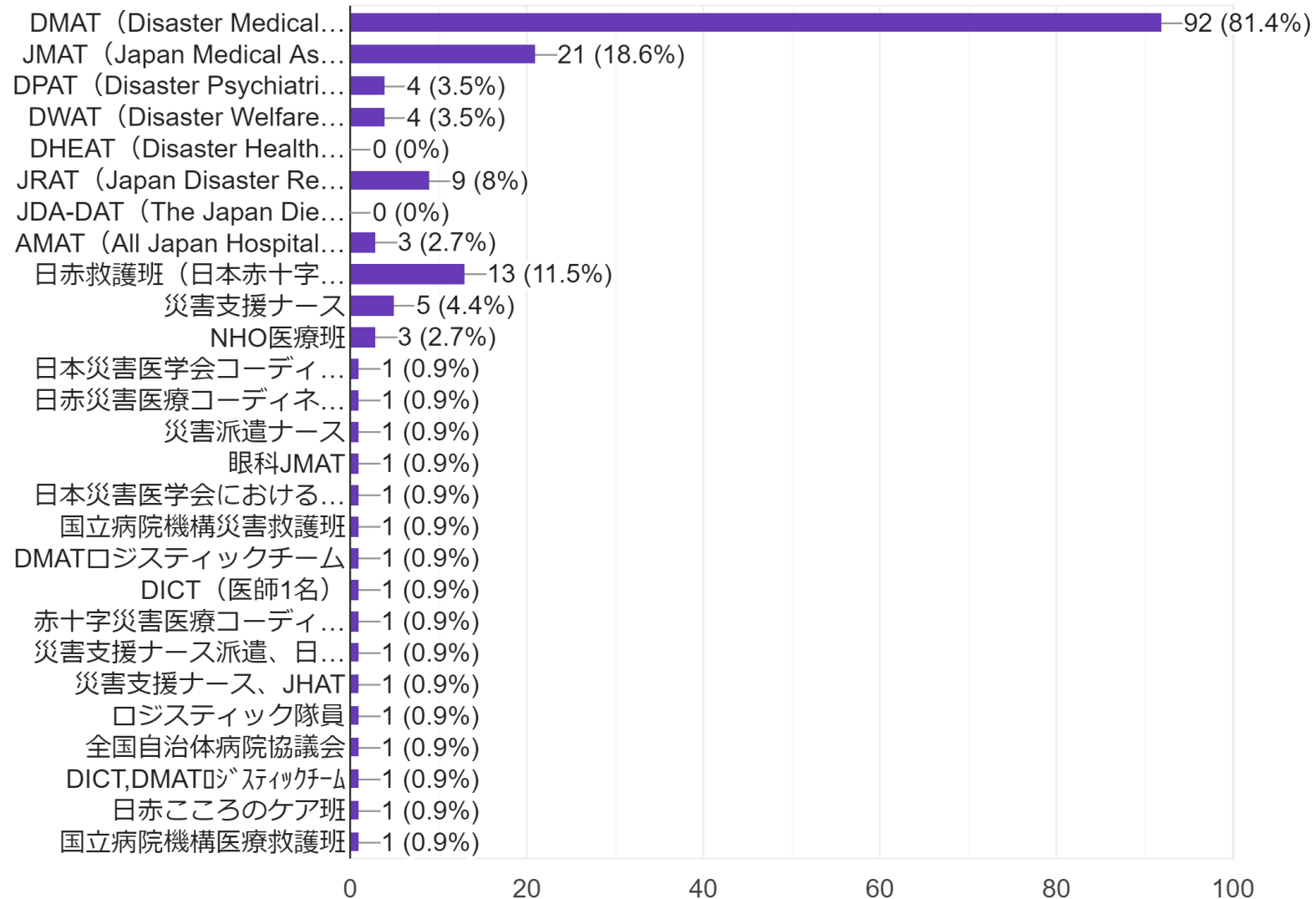


注) 重複回答 (埼玉県) があったため実際の回答数は128件

#### 問4 調査対象期間中に派遣した救護班の種類（複数回答可）

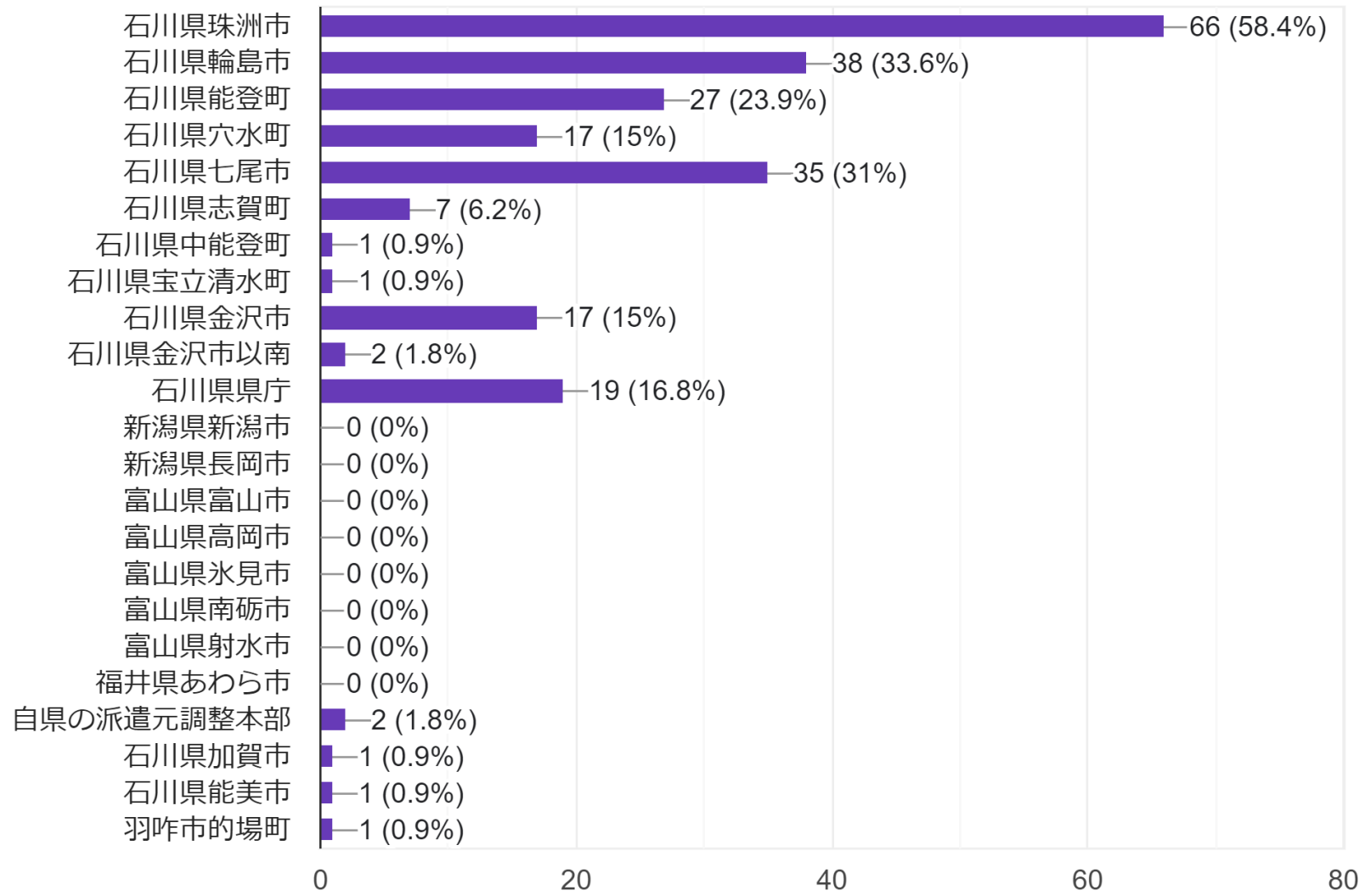
（注）救護班＝医師が含まれている医療チームのことをいいます

113件の回答



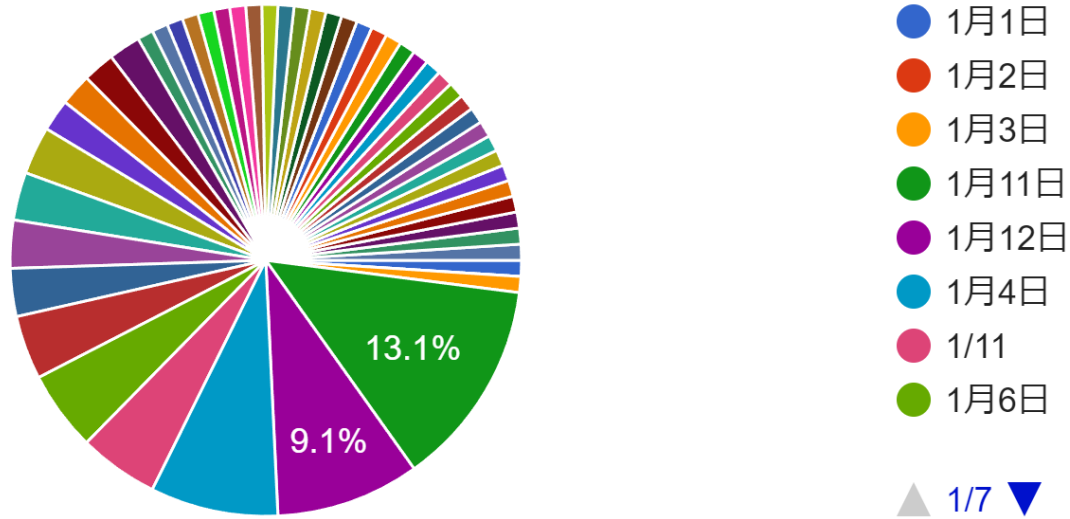
## 問5 派遣先（複数回答可）

113件の回答



## 問6 初隊派遣日はいつですか

99件の回答



1月1日(月)：1施設  
1月6日(土)：6施設  
最多派遣日 1月11日(土)：22施設

1月3日(水)：1施設  
1月7日(日)：1施設

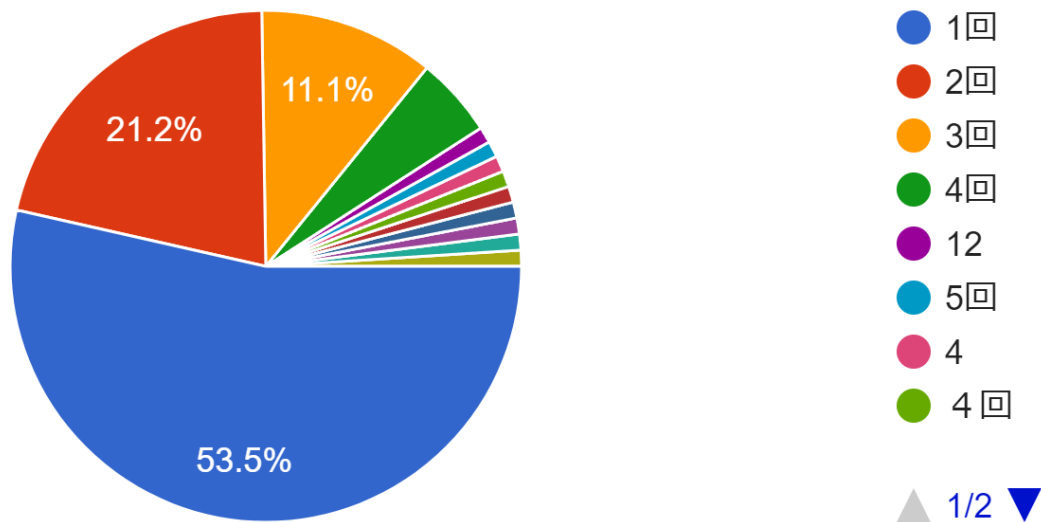
1月4日(木)：10施設  
1月8日(月)：1施設

1月5日(金)：4施設

注) DMATを派遣した施設への質問

## 問7 派遣のべ回数

99 件の回答

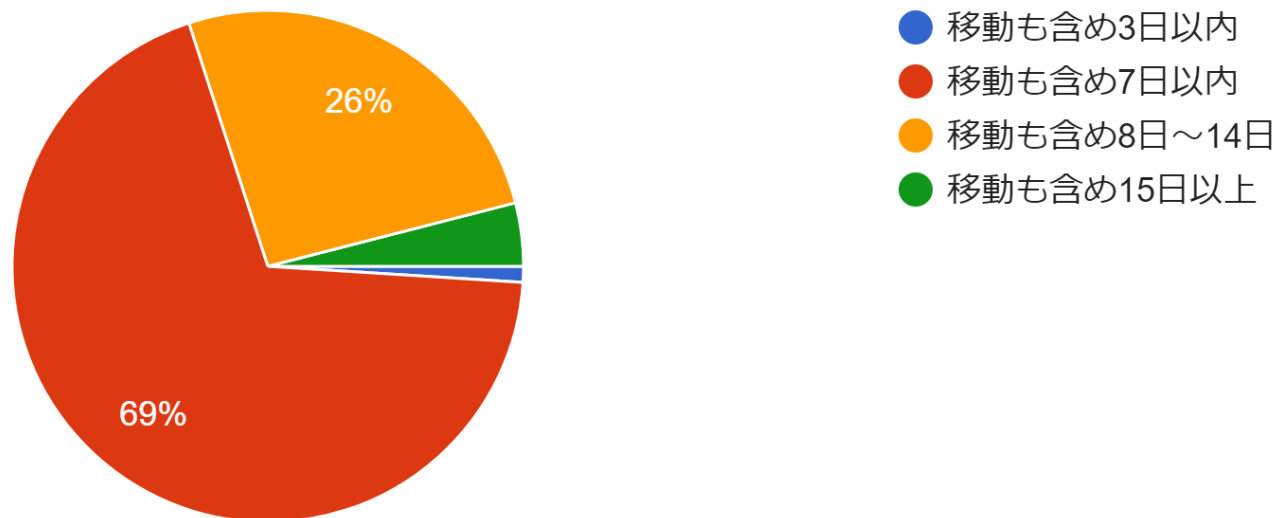


注) DMATを派遣した施設への質問



## 問8 派遣期間（複数回派遣された場合は最長期間）

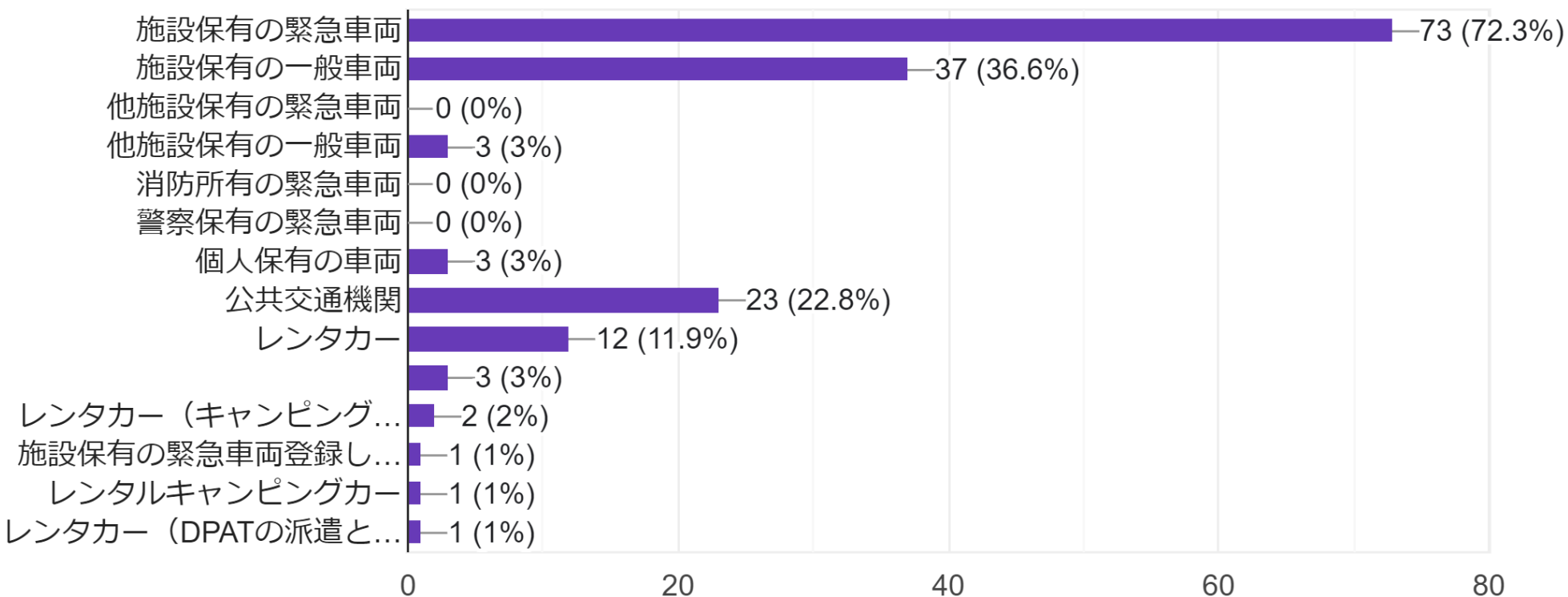
100件の回答



注) DMATを派遣した施設への質問

## 問9 移動手段（複数回答可）

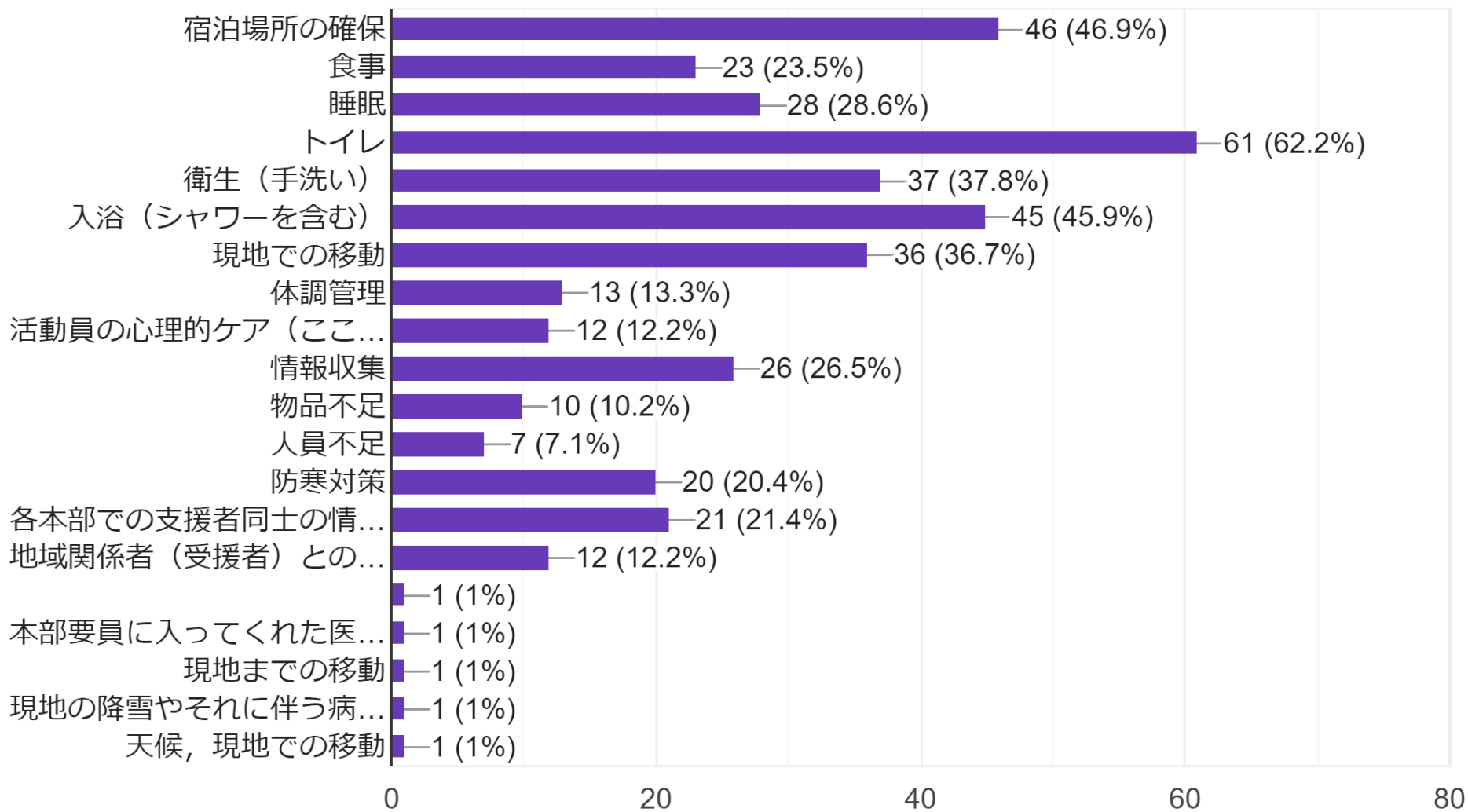
101件の回答



注) DMATを派遣した施設への質問

# 問10 派遣先で困窮したこと（複数回答可）

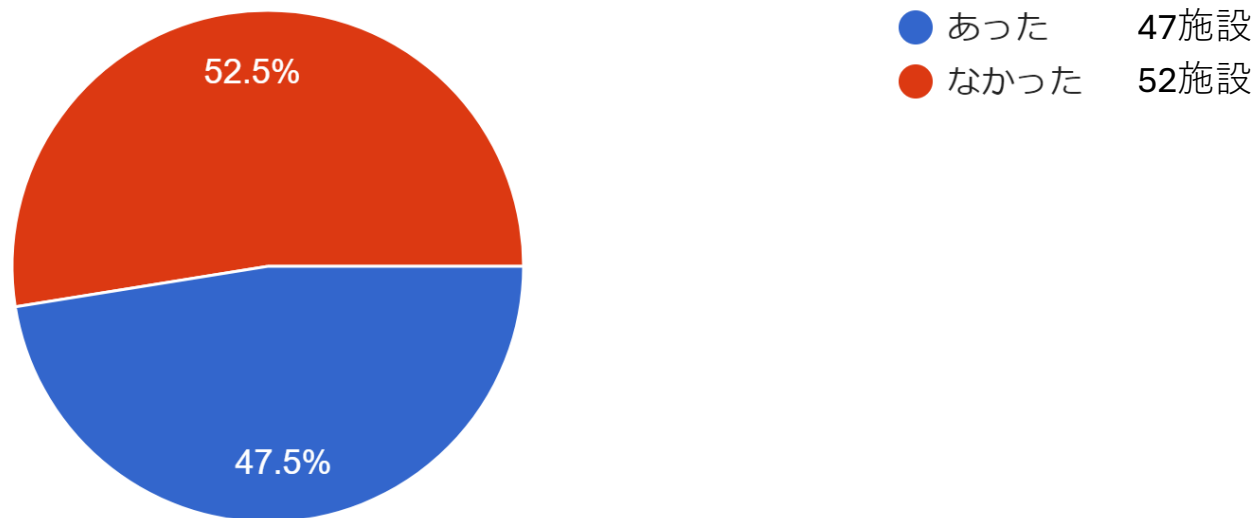
98件の回答



注) DMATを派遣した施設への質問

# 問11 DMAT派遣により貴施設の平時における診療体制等に影響がありましたか

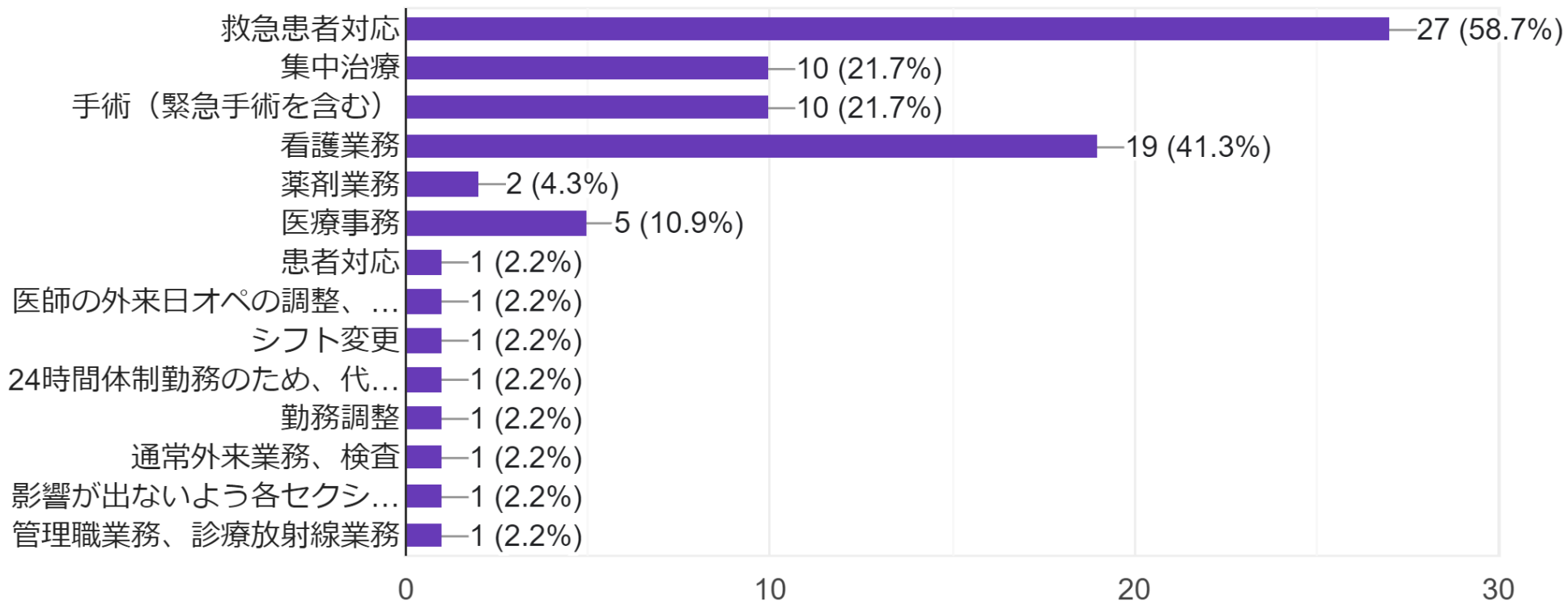
99件の回答



注) DMATを派遣した施設への質問

## 問12 どのような影響がありましたか（複数回答可）

46件の回答



注) DMATを派遣した施設への質問

# 2つ以上の影響があった施設の回答（23施設）

- 施設1 救急患者対応, 手術（緊急手術を含む）
- 施設2 救急患者対応, 集中治療, 手術（緊急手術を含む）, 看護業務
- 施設3 救急患者対応, 看護業務
- 施設4 手術（緊急手術を含む）, 看護業務, 医療事務
- 施設5 救急患者対応, 集中治療, 看護業務
- 施設6 救急患者対応, 集中治療, 薬剤業務
- 施設7 救急患者対応, 集中治療, 看護業務
- 施設8 24時間体制勤務のため、代わりに勤務してくれた。
- 施設9 救急患者対応, 看護業務
- 施設10 救急患者対応, 集中治療
- 施設11 救急患者対応, 看護業務, 医療事務
- 施設12 影響が出ないよう各セクションにおいて勤務調整を行った。
- 施設13 看護業務, 薬剤業務, 管理職業務、診療放射線業務
- 施設14 救急患者対応, 手術（緊急手術を含む）
- 施設15 救急患者対応, 医療事務
- 施設16 救急患者対応, 集中治療
- 施設17 手術（緊急手術を含む）, 看護業務, 医療事務, 医師の外来日オペの調整、DMA T不在による不在分の穴埋め、他スタッフからの不満
- 施設18 救急患者対応, 手術（緊急手術を含む）
- 施設19 手術（緊急手術を含む）, 通常外来業務、検査
- 施設20 救急患者対応, 看護業務
- 施設21 救急患者対応, 集中治療, 看護業務
- 施設22 救急患者対応, 手術（緊急手術を含む）
- 施設23 救急患者対応, 看護業務

アンケート内容以外にご意見やご要望等があれば以下の自由回答欄に記載してください  
(投稿順)

- 上下水、破損時の対応について DMAT ロジスティック担当は、自治体職員も担うべき。
- 出動した隊員たちには、とても良い経験になったと思っています。
- 各隊の資機材や専門性を見て、活動場所を指定して欲しい。当隊は、ポータブルのレントゲン装置を車に搭載していたが、活用出来る派遣場所は少なかった。
- 派遣された多種多様なチームが個別の指揮命令下で活動する場面が散見された。各所属間での連携、情報共有を更に改善できれば、迅速な対応が出来るのではないか。
- 現場活動より  
支援を行う中で、断水は液状化現象が大きく影響しており横浜でも起こり得ることから他人事ではなく日頃からの準備がいかに重要か学ばされた。今回の経験を活かして院内での災害訓練を充実させるため我々は尽力していきたい。
- 中枢部門活動より  
DMATロジチームとして高齢者施設班の一員として活動した。病院、避難所の支援継続中であつライフライン復旧が進まず、高齢者施設への滞在継続には多くの情報収集・とりまとめをして対策を講じることが必要だった。DMAT本部活動を応用して対応ができたと考えている。このような支援には一定の教育と訓練が必須で、継続的な参加をしていたことが 活きた。またこれらの活動は自地域での被災時にも役立てると感じた。

アンケート内容以外にご意見やご要望等があれば以下の自由回答欄に記載してください  
(投稿順)

- 石川県庁 県保健医療福祉調整本部での活動より  
DMATロジチームとして高齢者施設班の一員として活動した。病院、避難所の支援継続中であつライフライン復旧が進まず、高齢者施設への滞在継続には多くの情報収集・とりまとめをして対策を講じることが必要だった。DMAT本部活動を応用して対応ができたと考えている。このような支援には一定の教育と訓練が必須で、継続的な参加をしていたことが活かした。またこれらの活動は自地域での被災時にも役立てると感じた。
- 派遣されるかされないかが直前までわからず、人員確保に調整を要した。
- 交通情報があると対応が良かったかもしれない。
- DMAT隊員の高齢化により脱退者が出てきている。新規日本DMAT研修に応募するも、ここ数年当選せず、新規隊員が増えない状況にある。
- 自施設の救急車のスタッドレスタイヤが古く、準備不足があった。寒冷地での隊員の(衣)食住について見直すきっかけとなった。
- 診療に影響はなかったが、勤務交代により負担の増加が生じた。